

「グローバル社会におけるコンピテンシーを育成する 高度教養教育カリキュラムの開発研究」研究会のご案内

学士課程教育の大衆化，大学院進学が増大，大学教育の国際化など大学教育の環境が激変し、従来の大学教育の枠組みの改革が求められています。 semester制の変更， GPA， 科目ナンバリング， 各種のポリシーの制定などカリキュラムが機能する細かな制度の導入は進みました。

しかし， 大学教育改革のもっとも重要な核心は， 教育内容であり， どのような知識・技能・態度を学士課程教育・大学院教育を通じて獲得させるか（リテラシー）， そして， その結果どのような能力を形成するか（コンピテンシー）にあります。 高度教養教育・学生支援機構 学際融合教育推進センターでは， 東北大学内外の研究者による研究グループを組織し， 科学研究費の補助を受けて， 諸外国の大学教育改革の比較研究を進めています。

このたび， 早稲田大学教授吉田文氏， 東京農工大学准教授吉永契一郎氏をお迎えし， 研究会を開催します。 お二人の講演については， 研究グループだけでなく， 東北大学内の関係者に広く公開します。 土曜ですが， ぜひご参加ください。

日 時 2015年11月7日(土)13時～15時
場 所 東北大学 高度教養教育・学生支援機構
合同研究棟 CAHE ラウンジ(101)

講 演

1. 吉田 文（早稲田大学教授）「大学と教養教育」
2. 吉永契一郎（東京農工大学准教授）
「ヨーロッパにおける大学教育改革」

※会場の都合により， 東北大学学内に限定します。 教員・職員・学生を
問いません。 参加希望の方は， 11月5日(木)までにお申し込みください。

主催

「グローバル社会におけるコンピテンシーを育成する高度教養教育カリキュラムの
開発研究（科学研究費基盤研究 A 研究会）」グループ